

日本海誕生！

八峰町の西側には何があるでしょうか？そうですね、海があります。でも、昔からそこに海があったわけではありません。はるか昔の2000万年前のことです。八峰町は大陸の一部でした。現在のウラジオストックの北東の方にあたります。この頃、日本海はまだなく、したがって日本列島はまだ列島にはなっていない。日本は、大陸の一部、それもはじっこ的一部分に過ぎませんでした。（写真1）

3000万年くらい前から、今の日本海になる部分が少しずつ割れ始め、2000万年前から1500万年前にかけて一気に日本海ができ、それに押し出されるような形で日本列島が誕生しました。（写真2、3）

つて説明しましょう。この実験は、神戸高校の生徒さんが考えたものです。実験材料はホットケーキミックスと定規です。（写真は次のページ）

まな板の上にホットケーキミックスで日本列島を作ります。ユーラシア大陸も作ります。

①小さな紙に字を書いて目印をつけます。八峰町の位置にも「八峰町」と書いた紙が置いてありますね。写真1

②日本列島を作るために定規で日本列島を押し出します。観音開きの仏壇の戸が開くように押し出すのがコツです。写真2



③日本列島が完成しました、糸魚川ジオパークにあるフォッサマグナという日本列島の中央部にある大きな溝も再現されています。写真3

④実験終了後はホットケーキをお楽しみください。電子レンジで「チン」すると簡単におやつが出来上がります。写真4

では、どうしてこのように日本海ができたか、日本列島が移動したりしたのでしょうか？その原動力は何でしょうか？

実は、その答えはまだまだに謎です。いろいろな考え方が出てきたのですが、どれも定説にはなっていません。

いづれにしろ、日本海ができた頃、日本列島の日本海側では激しい火山活動が起こりました。八峰町の岩館海岸はそのときにできた溶岩などでできています。これが、岩館海岸のジオサイトになっています。

このようにしてできた日本海ですが、私は日本海ができてとても良かったと思っています。日本海がなければもちろんハタハタなどの海産物は手に入りません。八峰町の景色も山だけがあるごく平凡なものになったでしょう。また、白神山地にたくさんのお餅があるのも大量の水分が日本海からやってきて雪となって降り注ぐからです。こう考えますと、日本海のありがたさがわかんと思うのですが、いかがでしょうか？

秋田大学教育文化学部 教授 林 信太郎

八峰白神ジオパーク推進協議会
〒018-2612

秋田県山本郡八峰町八森字ノケソリ116

TEL 0185-78-2427 旧岩館小学校内